

お知らせ

- 初めて参加された方を歓迎致します。主に在って良きまじわりができますようにお祈り致します。
- 登録された方は『新しい家族』として教会で行っている基本的な案内コースに参加するようにお勧め致します。
- 教会の会堂建築のためにお祈りとご協力をお願い致します。
- 主の奉仕をして下さった(金鎮光, 趙娜實, 金智焯, 金智媛)執事家族が7/27日韓国に帰国することになりました。今までの主の奉仕に感謝致します。韓国でも神様の豊かな恵みと導きがありますようにお祈り致します。
- 短期宣教活動のためにお祈り下さい。
7/23-25『福音教会連合夏季聖会』
8/15-20『夏季子供のキャンプ』ユソン光明教会
- 7月の誕生日: 池眩玉(7/27)

来週の奉仕担当

	日本語 礼拝	韓国語 礼拝
祈 禱	車在淑 師母	池眩玉 執事
聖書奉読	本橋敬子 妹	朴永佶 牧師
献 金	閔丙勳 勸士	金門姝 執事

今週の暗唱聖句

요한일서 2:15-16

15. 이 세상이나 세상에 있는 것들을 사랑하지 말라 누구든지 세상을 사랑하면 아버지의 사랑이 그 안에 있지 아니하니 16. 이는 세상에 있는 모든 것이 육신의 정욕과 안목의 정욕과 이생의 자랑이니 다 아버지께로부터 온 것이 아니요 세상으로부터 온 것이라

Iヨハネ 2:15-16

15. 世も世にあるものも、愛してはいけません。世を愛する人がいれば、御父への愛はその人の内にありません。 16. なぜなら、すべて世にあるもの、肉の欲、目の欲、生活のおごりは、御父から出ないで、世から出るからです。

先週の報告

先週の出席		男	女	計
	主日学校礼拝	1	3	4
	日本語礼拝	3	3	6
	韓国語礼拝	7	15	22

香ばしい捧げ物

十一献金	朴永佶
感謝献金	朴永佶 閔丙勳 孫容玉 全敬姫
主日献金	朴永佶 金鎮光 趙娜實 金智焯 閔丙勳 金智媛 池眩玉 崔明順 金門姝 全敬姫 朴寶雅 李善香 孫容玉 李娟瑞 本橋敬子 朴俊東 정정아
建築献金	閔丙勳 孫容玉

礼拝及び集まり案内

	時 間		時 間
日本語 礼拝	午前 10:00	教会 学校	午前 11:30
韓国語 礼拝	午前 11:30	小グループ	午後 13:00
金曜 祈禱会	午後 19:00	韓国語 教室	毎週土曜日 10:00 - 13:00
早天 礼拝	月-土 05:30	水曜 礼拝	午後 19:00

教会案内図



第2024-29

2024年 7月 21日

2024年度標語聖句

그리스도의 몸을 온전히
이루는 교회

キリストの体をなす教会



日本福音教会連合

日本弟子達の教会

担任牧師: 朴永佶

332-0017 埼玉県川口市栄町3-2-20 401号(川口駅前ビル)

電話: 048-251-7011 携帯: 090-4458-5917

E-mail: loveycsh1915@hanmail.net

café: <http://cafe.daum.net/n.d.church>

homepage: <http://jdc.church/>

主日礼拝

日本語礼拝 午前 10:00
韓国語礼拝 午後 11:30

司会 : 朴永信 牧師

賛美引導		弟子賛美団
※礼拝賛美	38	— 同
※聖詩交読	26. 詩編104編	— 同
※信仰告白	使徒信条	— 同
賛美	455	— 同
祈 禱	日本語礼拝 韓国語礼拝	朴永信 牧師 閔丙勳 勸士
奉獻賛美	71	— 同
奉獻祈禱		司 会 者
聖書朗読	ネヘミヤ 8:11-18 느헤미야 8:11-18	本橋敬子 妹 朴永信 牧師
説 教	日本語礼拝 韓国語礼拝	朴永信 牧師

主の復興を起こして下さい 주의 부흥을 일으키소서

賛美	458	— 同
※閉会頌	27	— 同
※祝 禱		司 会 者
広 告		司 会 者

(※) 印は起立して下さい

今週の御言葉

主の復興を起こして下さい

ネヘミヤ 8:11-18

11. 레비人も民全員を静かにさせた。「静かにしなさい。今日は聖なる日だ。悲しんではならない。」
12. 民は皆、帰って、食べたり飲んだりし、備えのない者と分かち合い、大いに喜び祝った。教えられたことを理解したからである。
13. 二日目に、すべての民の家長たちは、祭司、レビ人と共に書記官エズラのもとに集まり、律法の言葉を深く悟ろうとし、
14. 主がモーセによって授けられたこの律法の中にこう記されているのを見いだした。イスラエルの人々は第七の月の祭りの期間を仮庵で過ごさなければならず、
15. これを知らせ、エルサレムとすべての町に次のような布告を出さなければならない。「山に行き、オリーブの枝、野生オリーブの枝、ミルトスの枝、なつめやしの枝、その他の葉の多い木の枝を取って来て、書き記されているとおりに仮庵を作りなさい。」
16. 民は出て行き、枝を持って来て、各自の家の屋上、庭、神殿の庭、水の門の広場、エフライムの門の広場に仮庵を作った。
17. こうして捕囚の地から帰った人々から成る会衆は、皆で仮庵を作り、そこで過ごした。ヌンの子ヨシュアの時代からこの日まで、イスラエルの人々がこのような祝いを行ったことはなかった。それは、まことに大きな喜びの祝いであった。
18. 最初の日から最後の日まで、毎日彼は神の律法の書を朗読し、彼らは七日間にわたって祭りをを行い、八日目には定めに従って終わりの集会を行った。

금주의 성경말씀

주의 부흥을 일으키소서

느헤미야 8:11-18

11. 레위 사람들도 모든 백성을 정숙하게 하여 이르기를 오늘은 성일이니 마땅히 조용하고 근심하지 말라 하니
12. 모든 백성이 곧 가서 먹고 마시며 나누어 주고 크게 즐거워하니 이는 그들이 그 읽어 들려 준 말을 밝히 앎이라
13. 그 이튿날 모든 백성의 족장들과 제사장들과 레위 사람들이 율법의 말씀을 밝히 알고자 하여 학사 에스라에게 모여서
14. 율법에 기록된 바를 본즉 여호와께서 모세를 통하여 명령하시기를 이스라엘 자손은 일곱째 달 절기에 초막에서 거할지니라 하였고
15. 또 일렀으되 모든 성읍과 예루살렘에 공포하여 이르기를 너희는 산에 가서 감람나무 가지와 들감람나무 가지와 화석류나무 가지와 종려나무 가지와 기타 무성한 나무 가지를 가져다가 기록한 바를 따라 초막을 지으라 하라 한지라
16. 백성이 이에 나가서 나뭇가지를 가져다가 혹은 지붕 위에, 혹은 뜰 안에, 혹은 하나님의 전 뜰에, 혹은 수문 광장에, 혹은 에브라임 문 광장에 초막을 짓되
17. 사로잡혔다가 돌아온 회중이 다 초막을 짓고 그 안에서 거하니 눈의 아들 여호수아 때로부터 그 날까지 이스라엘 자손이 이같이 행한 일이 없었으므로 이에 크게 기뻐하며
18. 에스라는 첫날부터 끝날까지 날마다 하나님의 율법책을 낭독하고 우리가 이레 동안 절기를 지키고 여덟째 날에 규례를 따라 성회를 열었느니라